| |
|---|
| 資料提供<br>広報取材依頼 |

| | |
|---|---|
| 情報提供日 | 令和６年８月２０日 |
| 問い合わせ先 | 大田市健康福祉部健康増進課<br>（担当者　藤原久里子）<br>TEL　0854-83-8151 |

# 「しまね健康寿命延伸プロジェクト　＋１活動
# ～大田市内コンビニエンスストアにおける青壮年期へ向けた啓発～」

| | |
|---|---|
| １．行　事　名 | 県内初！コンビニを活用した食環境づくり |
| ２．目　　　的 | 働き盛りの青壮年期をターゲットに、コンビニ商品の上手な利用法を発信する |
| ３．開催（実施）期間 | 令和６年８月２８日～令和６年９月２３日（予定） |
| ４．開催（実施）時間 | |
| ５．開催（実施）場所 | ローソン島根大田町店 |
| ６．主　　　催 | 大田市、島根県県央保健所 |
| ７．後　　　援 | |
| ８．参加・入場者数 | |
| ９．行事の内容 | （全体の概要、特徴的なものなど） |
| 実施要領のとおり | |
| 10．特記事項 | 取材をしてくださる場合は、健康増進課担当者あて事前にご連絡ください。 |
| 11．その他 | 実施要領を添付 |

## しまね健康寿命延伸プロジェクト　＋１活動
## ～大田市内コンビニエンスストアにおける青壮年期へ向けた啓発～

**■背景・目的**

・働き盛り世代の青壮年期は、高齢期に比べ健康意識が低い者の割合が多く、健康無関心層と呼ばれている世代である。

・一方で、青壮年期は子育て世代でもあり、自身の生活スタイルが子どもの生活習慣へ影響する可能性が高く、また、がんや糖尿病など生活習慣病の発症が増加し始める世代でもあるため、より一層自身の心身の健康に関心をもち、望ましい生活習慣を送ることが重要である。

・青壮年期がより健康な状態で年を重ね、高齢期を迎えることで、健康寿命のさらなる延伸につながるため、健康無関心層でも自然に健康づくりに取り組める環境を整備することが必要である。

・以上を踏まえ、青壮年期の食生活に欠かせない存在となったコンビニエンスストアと連携し、コンビニ商品の上手な利用法を地域住民に発信することで、住民が自然と「美味しく健康な食事」が食べられる食環境整備の一環とする。

**■事業内容**

①減塩コーナーの設置（カップラーメン塩分番付～どす濃いスープはのこった残った～）

・先行事例に倣い、食塩含有量別にカップ麺を陳列し、減塩のコツを啓発する。
（詳細は別紙イメージ図のとおり）

②野菜摂取量の増加を促す商品選択の支援（ハピランチセット～ローソンの野菜でいい調子！～）

・昼食を買いに来る青壮年期の野菜摂取量の増加に繋げるため、主食・主菜が１つの商品でとれる商品と、野菜の副菜を組み合わせ、計２品を“ハピランチセット”として１日３食限定で販売する。

③減塩や野菜摂取の商品を購入しなかった人に対する情報提供として、期間中の来店者には「しまねMAMEインフォ動画（野菜摂取と減塩のコンテンツ）大田市専用二次元コードを貼付けた啓発資料を渡し、健康情報を届ける。

**■事業実施期間とスケジュール**

・令和６年８月２８日（水）から１か月程度

【店頭啓発イメージ】　　　　　　　　　写真はヘルスプロモーションセンター活動報告より引用

食塩含有量別に陳列した
カップ麺コーナー

主食・主菜・副菜が揃った
ヘルシーセット